

&lt; 報道関係各位 &gt;

## 【フラット35】の申請戸数等について (平成30年10月～12月分)

独立行政法人住宅金融支援機構（本店：東京都文京区後楽1-4-10、理事長：加藤 利男）が実施する証券化支援事業の【フラット35（買取型）】及び【フラット35（保証型）】における平成30年10月から12月までの期間の申請戸数、実績戸数及び実績金額についてお知らせします。

実績戸数及び実績金額は、平成30年10月から12月までの期間に融資実行された戸数・金額であり、当該期間より前の期間に申請があったものを含みます。

### 1. 【フラット35（買取型）】

	平成30年10月～12月	平成29年10月～12月	対前年同期比
申請戸数	<b>25,599 戸</b>	28,153 戸	90.9%
実績戸数	<b>19,140 戸</b>	21,890 戸	87.4%
実績金額	<b>563,795,970 千円</b>	631,449,360 千円	89.3%

※平成30年10月～12月において、借換えを除いた申請戸数は24,170戸（98.9%）、実績戸数は17,794戸（95.8%）、実績金額は532,085,210千円（96.8%）です（括弧内は、対前年同期比）。

### 2. 【フラット35（保証型）】

	平成30年10月～12月	平成29年10月～12月	対前年同期比
申請戸数	<b>3,546 戸</b>	2,258 戸	157.0%
(参考) フラット35全体に占める割合	<b>12.2 %</b>	7.4%	—
実績戸数	<b>2,282 戸</b>	1,324 戸	172.4%
実績金額	<b>64,101,240千円</b>	37,180,930 千円	172.4%

※平成30年10月～12月において、借換えを除いた申請戸数は3,190戸（141.3%）、実績戸数は2,001戸（151.1%）、実績金額は57,285,870千円（154.1%）です（括弧内は、対前年同期比）。

#### 《トピックス》

- 買取型の申請戸数は借換えの利用が減少したことにより、対前年同月比で減少（90.9%）していますが、借換えを除いた申請戸数は対前年同期比で98.9%と、ほぼ横ばいの状況です。
- 保証型の申請戸数は、対前年同期比で増加（157.0%）しており、フラット35全体の申請戸数に占める割合も7.4%（平成29年10月～12月期）から12.2%（平成30年10月～12月期）に上昇しています。要因の1つとして、2機関がそれぞれ平成29年10月と平成30年5月に新たに保証型の取扱いを開始したことが挙げられます。

【フラット35（買取型）】をご利用いただいたお客さまが、平成30年11月に100万組（実績）を超えました。これまで【フラット35】をご利用いただいたお客さま、そしてご支援ご協力をいただいた金融機関をはじめとする関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

#### 【報道関係者からのお問合せ先】

経営企画部広報グループ 井田／竹之内／木村／小林 TEL：03-5800-8019

- 住宅金融支援機構ホームページ : <https://www.jhf.go.jp>
- 【フラット35】専用ホームページ : <https://www.flat35.com>